

平成24年 第2回沼田町議会臨時会 会議録

平成24年 2月 9日(木)
午後 4時28分 開会

1. 出席議員

議長	9番	杉本邦雄	議員	2番	上野敏夫	議員
	3番	高田勲	議員	4番	久保元宏	議員
	5番	長原誠	議員	6番	鵜野範之	議員
	7番	絵内勝己	議員	8番	中村保夫	議員
	10番	渡辺敏昭	議員			

2. 欠席議員 1番 津川均 議員

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名
町長 金平嘉則 君

4. 町長の委任を受けて出席した説明員

副町長	神憲彦	君	総務課長	辻広治	君
地域開発課長	横山茂	君	財政課長	辻山典哉	君
農業振興課長	栗中一弘	君	建設課長	谷口勲	君
保健福祉課長	吉田憲司	君	住民生活課長	篠原毅	君
和風園園長	中山利之	君	旭寿園園長	浅野信行	君

5. 教育委員会委員長の委任を受けて出席した説明員

教育長	生沼篤司	君	次長	赤井圭二	君
-----	------	---	----	------	---

6. 職務のため、会議に出席した者の職氏名

事務局長	菅原秀史	君	書記	吉田正晴	君
------	------	---	----	------	---

7. 付議案件は次のとおり

(議件番号)	(件 名)
	会議録署名議員の指名
	会期の決定
議案第 2 号	平成23年度沼田町一般会計補正予算について

(開 会 宣 言)

○議長（杉本邦雄議長）只今の出席議員数は9人です。定足数に達してしますので、本日を以って召集されました平成24年第2回沼田町議会臨時会を開会します。これより本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配布のとおりであります。

(会議録署名議員の指名)

○議長（杉本邦雄議長）日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、6番、鶴野議員及び7番、絵内議員を指名致します。

(会期の決定)

○議長（杉本邦雄議長）日程第2、会期の決定を議題と致します。お諮り致します。本臨時会の会期は本日1日間に致したいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（杉本邦雄議長）ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間に決しました。

(一 般 議 案)

○議長（杉本邦雄議長）日程第3。議案第2号。平成23年度沼田町一般会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。財政課長。

○財政課長（辻山典哉財政課長）議案第2号。平成23年度沼田町一般会計補正予算について。平成23年度沼田町一般会計補正予算を別冊のとおり提出する。平成24年2月9日提出、町長名でございます。別冊の補正予算第6号1頁をお開きを願いたいと思えます。

平成23年度沼田町一般会計補正予算第6号。平成23年度沼田町の一般会計の補正予算第6号は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,415万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、44億2,903万2千円と定める。2項省略を致します。平成24年2月9日提出、町長名でございます。

7頁歳出の方をお開きを願いたいと思えます。今回の補正につきましては、今冬の豪雪によります除排雪経費の不足を増額補正するものでございます。2月1日現在降雪量、9m72。前年の同日で5m96でございます。その差3m76でございます。昨シーズンの降雪累計は8m75でございます。2月1日現在、既に昨シーズンを上回っている状況でございます。

ちなみに本日の朝の降雪累計でございますが、10m71ということで過去最大降雪量がありました平成16年の冬、これが13m26でございますのでこのまま行きますとこの記録を更新するやもしれないという状況でございます。

予算に行きますが、除雪経費につきましては平年ベースで積算をし、予算化をしているところでございますが、申し上げましたとおり1月段階で既に年間の予算をほぼ消化している状況でございます。今後2月3月の予算の確保が必要であることから増額補正をするものでございます。なお、道路以外につきましては、町有建物、施設に係ります除雪経費でございます説明は省略をさせていただきます。

それでは、8款の土木費、1目道路橋梁維持費であります、1280万。町道の除雪委託料として増加補正をさせていただいております。内容であります、除雪機械の燃料費につきまして、単価差分とあわせまして2月、3月、今後の使用料見込みで200万円の増、それから12月の大雪によりまして町の貸付機械だけでは排雪作業や拡幅が間に合わないという状況から業者持ちの機械を借り上げたことに加えまして、新雪の除雪で借り上げをいたしております専用車の出動回数増によりまして、機械の借上料、これが、480万円の増であります。

それからもう1点。排雪ダンプにつきましては1月末で既に100%使用しきっている状況でございます。昨年の実績から致しますと、1,000時間程不足をするということから、ダンプ借上げに600万円の増額でございます。合わせまして1,280万円でございます。

なお、これら除雪に係ります財源につきましては、特財の振替後の不足する額、1,381万8千円。これを地方交付税を増額して充当してございます。

次のページ、8頁であります10款の教育費で教員住宅の管理費で修繕料を計上いたしてございます。これにつきましては、教員住宅の屋根雪の落雪の際に集合煙突が半壊したことによりまして修繕経費でありまして、急ぎ修繕の必要があることから計上したものでございます。

以上、ご説明申し上げまして提案理由とさせていただきます。宜しく願いを致します。

○議長（杉本邦雄議長）説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。はい、高田議員。

○3番（高田勲議員）3番、高田であります。雪がいっぱい降ったので経費が掛かるのは分かるんですけども、確かにあまり経験したことの無い降り方の大雪でありましてですね、一生懸命排雪してもらっているんですが。

例えば、今の雪捨て場なんですけれども、今現在は緑町と雨竜川の河川の2ヶ所にダンプの排雪した雪を捨てているようであります。緑町が近くでとっても効率がいいんだろうなと思ってみているんですが、その緑町も段々というか早い時期にほぼ満タンになってきたのかなっていう感じがしています。例えばですね、近いとやっぱり一杯あたりのコストって下がりますよね。中学校のグラウンドなんかを排雪場にしようとかいうそういう風なコストを上げる為の検討なんていうのはされたのかな。当然地域の住民とのお話し合いも必要なのかなという風に思いますが、その辺、コストを下げる為の検討っていうのは、まあ担当課である建設課やらあるいは雪害対策本部が出来ている総務課等で検討されたかどうかということお伺いしたいという風に思います。

○議長（杉本邦雄議長）はい、建設課長。

○建設課長（谷口勲建設課長）今、中学校をですね、雪捨て場として検討したかということですが、ご存知のように緑町と河川敷ということで、現在緑町は埋まりましたけれども、河川敷の方についてはまだ十分に余裕があるということで今現在、これから降った雪も河川敷の方で十分収容できるという風に考えております。まあ中学校で雪捨て場を作るとということですが、そういう場合確かに距離は近うございます。ダンプの周回何かも短いという風にはなるとは思いますけれども、まず雪捨て場にする場合ですね、下地を作らなければいけないということでそういったことの時間と労力、そういう経費が掛かるということ。それから新たに、あの雪はそのまま、まあ夏場になりましたら、今確かに白いんですけれども、皆さんご存知かと思えますけれども、真っ黒な雪が残って放っておけばやっぱり6月ぐらいまではあると、そういうことで融雪の処置もしなければならぬと。そういったようなことも当然考えられるということでございまして、今年度に関しましては先程言われました町の真ん中にそういう雪捨て場を設けるということの色んな部分の住民との調整、そういったこともございます。まあそういったことも考えまして現在のところ、この降り方で行けば河川敷で終了できるという予定で今のところ考えております。そういうことで検討いたして、現在のやり方でやるということで考えております。

○議長（杉本邦雄議長）はい、他にありませんか。上野議員。

○2番（上野敏夫議員）2番上野です。今年の10mを超える大雪で町民も相当苦勞されていて、その中で一番大切な除雪ロータリー。このロータリーは業者持ちのロータリーを借りた。これはロータリーの故障もあってのことで、時間数も相当使われているって事で、今後その雪に対する除排雪の関係で役場として町民のためにもロータリーの更新について考えていくことを考えて

いるのか、まあ本当に他の岩見沢あたりの大雪にも、沼田町はそれなりの道路の幅は確保されているんですけども、まあそれぞれの国道、道道あたりであればそれなりの幅員を調べた中で即排雪をしてロータリーがスムーズに動いているんですけども、沼田のロータリーがたまたま故障したことによって止まってしまったこともありますのでその辺どう考えているかお聞かせください。

○議長（杉本邦雄議長）はい、誰が答えますか。

○建設課長（谷口勲建設課長）只今ですね、ロータリーのことでございますが、今回の補正に関しましてロータリーを確かに両持ちのロータリーを計上しております。これは先程説明致しましたけれども、12月25日の猛吹雪の際にですね、それぞれ道を開けるのにうちは2台しかございません。それで拡幅っていうんですか。道をとにかく開けるためにですね、その段階で業者のロータリーを借りて3台で、まあ25日以降ですね何日かお借りしてそれぞれ通れるような形にしたということでございます。

それで、その計上をさせていただいております。まあ故障によってその代替で使ったということではございます。たまたま最近になってちょっと故障しましてですね、それを修理している状況はございますけれども、故障のためにロータリーを借りたということはございません。

これは私の方から言うのもあれですけども、機械に関しましてはそれぞれロータリーも含めて色々ございます。まあ15台程ございますけれども、これについてもですね、まあそれぞれ老朽化していけば更新していくというようなことですね進んで行こうかと思っております。そんなことで全くそのままということでは無いという風に考えております。

○議長（杉本邦雄議長）はい、上野議員。

○2番（上野敏夫議員）今ロータリーのアワーメーターっていうかね、まあ役場で把握していると思うんですけども、何千時間ぐらいってて耐用時間的なものは来ている様に私思うんですけどね、その辺はどうなんですか。

○議長（杉本邦雄議長）はい、建設課長。

○建設課長（谷口勲建設課長）メーターのことについて今、こちらで手元にはございませんのでちょっとお話しはできませんけれども。確かにあの、年数についてはどの機械もですね、どの機械っていうんですか、新しい機械もございますけれども10年以上使っている機械もございます。ただ今時間に関してはそういったことでここでご報告できないものですからもし宜しければ後ほどですね、その辺の報告はさせていただこうと思っておりますけれどもよろしいでしょうか。

○議長（杉本邦雄議長）はい、上野議員。

○2番（上野敏夫議員）7千時間ぐらいいっていると思うんですけどね。まあ課長としてロータリーのアワーメーターを知っていながらね、やっぱりこの更新の時期を踏まえた中でね、予算を要求するべきでないかと思うんですけども、是非アワーメーターを常に把握した中で更新をお願いしたいと思います。

○議長（杉本邦雄議長）はい、意見で宜しいですね。他にありませんか。無い様ですので質疑を終結いたします。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（杉本邦雄議長）ご意見なしと認め討論を終結いたします。本案について採決致します。お諮り致します。議案第2号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（杉本邦雄議長）ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決しました。

（閉 会 宣 言）

○議長（杉本邦雄議長）以上で本臨時会に付議された案件は全て終了致しました。これにて平成24年第2回沼田町議会臨時会を閉会致します。

16時43分 閉会

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するためにここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員